

【会議設置の背景・目的】

- 県では、「あと数マイル・プロジェクト」の推進のため、「公共交通の利便性向上検討会議 報告書」（令和2年度）で示された課題と取組の方向性を踏まえ、課題解決に資する取組を実施してきた。
- 県の取組の進捗及び新型コロナに伴う環境変化や技術革新などの近年の社会情勢の変化などを踏まえ、今後取り組むべき課題を整理し、取組を進めることによりプロジェクトの早期実現を図る。

【スケジュール（予定）】

令和6年度

- 近年の社会情勢の変化等を踏まえた新たに取り組むべき各路線共通の課題の整理
- 令和2年度からの県の取組の進捗、各路線共通の課題及び延伸地域の最新状況を踏まえた路線ごとの今後の課題の整理

令和7年度

- 令和6年度で整理された課題に対する「今後の取組の方向性」の整理

主な検討の論点

(1) 全路線共通の論点

- 近年の社会情勢の変化等を踏まえた新たに取り組むべき共通課題の整理と「今後の取組の方向性」の検討
 - ・ コロナ後の鉄道利用状況や働き方の多様化などの社会状況の変化を踏まえた上での鉄道需要
 - ・ 需要創出につながる延伸地域のまちづくりや観光施策の連携
 - ・ 鉄道業界、建設業界における担い手不足の現状と今後の延伸プロジェクトへの影響
 - ・ BRTなどの新たな交通システムの活用の可能性
 - ・ 埼玉高速鉄道線延伸の検討状況を例に最新状況の確認 など

(2) 各路線の論点

- 令和2年度からの県の取組の進捗、各路線共通の課題及び延伸地域の最新状況を踏まえた路線ごとの今後の課題の整理と「今後の取組の方向性」の検討
 - ・ 令和3年度から令和5年度までの調査結果から得られた成果と今後取り組むべき課題
 - ・ 延伸地域の最新状況を踏まえた鉄道需要の見込みと需要創出の取組
 - ・ 延伸地域の自治体の計画、まちづくりの構想と延伸プロジェクトの関係 など